

# 令和6年度(2024年度)「スクール読書チャレンジ運動」実践報告書

学校名	佐賀市立若楠小学校	児童数	305人
-----	-----------	-----	------

## I.取組前の宣言内容

宣言	目標	たくさんの本に出会って、読書の幅を広げよう！
	取組期間	令和6年(2024年)4月8日～令和6年(2024年)11月29日

※令和6年(2024年)4月1日以降、各学校が取組みを始めた日から、令和6年(2024年)11月30日までの取組みとする。

## II.取組後の評価

評価	取組人数	305人	実施日数	236日	読書冊数	33,938冊	連携した団体数	1団体
	取組内容(概要)	<p>①日常的な読書活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・読書記録カード</li><li>・多読賞</li><li>・ラッキーブック</li></ul> <p>②児童主体の委員会活動 年2回の図書館祭り</p> <p>③本とつながるきっかけを作る取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・地域・保護者ボランティア「ゴジラの会」</li><li>・図書館便り</li><li>・コラボ給食(本に出てくる料理を給食に)</li></ul>						
工夫したこと	<p>①日常的な読書活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・読書記録カード</li></ul> <p>全校児童に配布している「わたしの読書記録カード」には、目標冊数を記録し、ブックチャレンジの本30冊と分類の表、おすすめの本の紹介の欄を設け、カードをいつもブックバッグに入れて持ち歩けるようにしている。ブックチャレンジは学年ごとに教科書に載っている本や、司書のおすすめの本などを載せている。取り組む中で今まで興味のなかった本にも出会い、読書の幅を広げている。</p> <p>本の貸し出し冊数は、通知表「はげみの記録」にも載せ、家庭との連携を図っている。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・多読賞</li></ul> <p>貸し出し冊数が100冊増える毎に「貸し出し券」を発行する。また、図書室前の廊下に「読書の木」スペースを設け、読書数が増える毎にミカンの形をした紙を貼ることができるようにしている。たくさん本を読むと、ミカンの形の紙をたくさん貼ることができる。100冊毎にミカンの実の色を緑→黄色→オレンジと変えて、児童の多読に対する意欲を高める取り組みを行っている。</p>							

	<p>・ラッキーブック</p> <p>児童が多様な分類の本に親しむことができるようにするために、それぞれの月で「ラッキーブック」を指定している。例えば、1月のラッキーブックが「1類の本」とすると、通常であれば児童が一度に借りることができる冊数は2冊であるが、ラッキーブックを借りるのであれば2冊に加えてもう1冊借りることができる。ラッキーブックとなる本の分類は毎月変わるため、児童は多様な分類の本を読む機会を得ることができると考える。</p> <p>②児童主体の委員会活動 年2回の図書館祭り</p> <p>図書委員会が企画し、6月に「あじさいまつり」、11月に「もみじまつり」を開催している。この期間は毎日、本を5冊借りることができるほか、図書館への関心や読書意欲を高めるため、図書委員会による様々なイベントを計画・実施している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昼休みのイベント（図書館クイズ大会、本の神経衰弱、ビンゴ大会、クイズ大会、本かるた大会など）</li> <li>・「ゴジラの会」による読み聞かせ</li> <li>・常設イベント（宝くじ、スタンプラリーなど）各イベントの参加者や入賞者には、貸し出し券等の賞品を渡したり、図書館に足を運ぶようアナウンスしたりしている。</li> </ul> <p>③本とつながるきっかけを作る取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域・保護者ボランティア「ゴジラの会」</li> </ul> <p>「ゴジラの会」の方には毎年読書活動で協力していただいている。各クラス学期に1回程度水曜日の朝の時間に各クラスで本の読み聞かせや素話をしていただいている。</p> <p>年2回の図書館祭りでは、昼休みにすすくホールにて、パネルシアターや大型絵本の読み聞かせなどを行っていただき、毎回たくさんの子どもが集まり、楽しんでいる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館便り</li> </ul> <p>児童や保護者が、学校図書館について理解と関心を高めることができるように、毎月発行している。本の借り方や返し方、新着図書の紹介、多読賞を達成した児童の紹介、図書館まつりのお知らせ等を掲載している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コラボ給食・・・本に出てくる料理を給食に</li> </ul> <p>6月24日～28日と11月18日～22日に、食への興味関心をもってもらうために、図書館にある本の中から出てくる料理を再現し、給食で提供した。給食時間に本の画像と共に紹介した。また、紹介した本を特設コーナーに提示し、児童が手に取って見られるようにすることで、料理が出てくる他の本にも関心を広げたり、そのシリーズの本に目を向けたりできるようにした。</p>
<p>取り組んだ感想</p>	<p>本校では、まずは本に興味をもち、自ら手に取って読むという習慣をどの児童にも身に付けてほしいという願いから、以上のような取り組みを行っている。その結果、貸し出し冊数は増加傾向にある。一方で、読書量には個人差があるため、読書量の少ない児童を図書館に誘うための手立てが必要だと思われる。今後も、さらに図書館祭りなどのイベントを充実させ、図書館に足を運んでもらい、児童の読書の幅を広げていきたい。</p>
<p>今後の取組予定 (令和6年(2024年)12月 ～令和7年(2025年)3月)</p>	<p>引き続き、季節の行事や学校行事に関係のある本などを適宜紹介していく。また、図書委員の児童が交代するので、活動を振り返って次年度につながるような改善策を話し合ったり、仕事を引き継いだりして、児童の意識を高めていく。</p>

## ○資料

### ①日常的な読書活動の推進



【多読賞は校長先生からの表彰】



【図書館廊下の掲示】



【「ラッキーブック」の指定】

### ②児童主体の委員会活動（図書館祭り）



【クイズ大会（あじさいまつり）】



【手作り本かるた（あじさいまつり）】



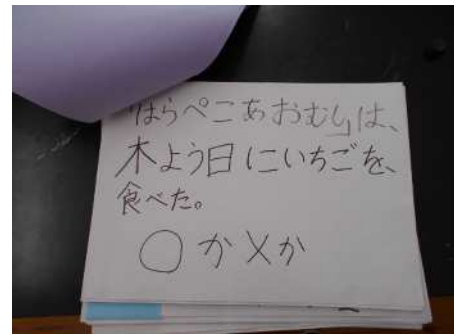
【ゴジラの会読み聞かせ】



【スリーヒントクイズ（もみじまつり）】



【本の表紙あてクイズ（もみじまつり）】



【クイズは全校児童から募集（もみじまつり）】

### ③本とつながるきっかけを作る取り組み（季節の本の紹介・コラボ給食）



【クリスマスに関する本の紹介】



【「あぁ、アジのひらきがたべたい！」のあじのしおやき】



【「パンどろぼう」のピザトースト】